

そして誰もいなくなった (1945)

AND THEN THERE WERE NONE

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 97分

初公開日 1976/08/07

公開情報 I P

【解説】

孤島に招き寄せられた有閑階級の人々が、次々に予告殺人の犠牲になっていく。殺しを象徴するのは“テン・リトル・インディアン・ボーイズ”の唄とそのオブジェ。と言う、全くアガサ・クリスティ的世界をハリウッドに疎開していた頃のR・クレールが、W・ヒューストン、B・フィッツジェラルド等の芸達者なキャストを得てユーモアたっぷりに描く推理物。ところが、肝心のサスペンス演出はというと、大分鈍くて、やはり彼にはこうゆうお話は向いてないのでしょう。

【クレジット】

| | | |
|----|---------------|------------------|
| 監督 | ルネ・クレール | Rene Clair |
| 原作 | アガサ・クリスティー | Agatha Christie |
| 脚本 | ルネ・クレール | Rene Clair |
| | ダドリー・ニコルズ | Dudley Nichols |
| 撮影 | ルシアン・アンドリオ | Lucien Andriot |
| 音楽 | チャールズ・プレヴィン | Charles Previn |
| 出演 | バリー・フィッツジェラルド | Barry Fitzgerald |
| | ウォルター・ヒューストン | Walter Huston |
| | ルイス・ハイワード | Louis Hayward |
| | ローランド・ヤング | Roland Young |
| | ジューン・デュプレ | June Duprez |
| | ミシャ・オウア | Mischa Auer |
| | C・オーブリー・スミス | C. Aubrey Smith |
| | リチャード・ヘイドン | Richard Haydn |
| | ジュディス・アンダーソン | Judith Anderson |